

「自分から自分でせいはい」自分らしく輝く子どもを目指して

# Rainbow

文責 森本 高久(教頭)

令和6年7月 須坂市立須坂支援学校 学校だよりNo64

72日間の一学期も終わり、いよいよ夏休みです。今学期も学校活動へのご協力ありがとうございました。

新型コロナウイルスの影響も少なくなり、校外に出て活動したり須坂小学校や常盤中学校とも交流したりする機会も昨年よりさらに増えました。二学期からはいよいよ須坂小学校との縦割り班活動も行われます。4月の入学式頃と比べるとビックリするくらい成長している子どもたち。終業式では小学部からかけっこや太鼓、中学部からショップレインボーについて発表があり、それぞれの頑張りを認め合いました。夏休み明け、元気に会えるのを楽しみにしています。



## プールの学習

六月にプールでの活動がスタートしてから毎日、プールから元気な声が聞こえてきました。

水での活動が大好きな子どもたち。小学部では、みんなでバタ足をしたり、潜ったり、いろいろな動きをして楽しみました。中学部では少しでも長い距離を泳ごうと挑戦したり、小学部の六年生の友だちと一緒に泳いだりする姿もありました。

本年度もプールボランティアに協力いただき、安全にプールの学習を終えることができました。協力いただいた皆さん、ありがとうございました。



校外学習・宿泊学習  
元気に行ってきました



6月から7月に小学部低学年はYOU遊ランド、高学年は妙高原、中学部一二年生は斑尾高原に出かけて学習をしました。バスに乗ること、みんなでなかよくすることを大切に活動したそら組、ほし組の友だち。

家とは別の場所で家族と別れて活動したり泊まる経験したりしたつき組にじ組の友だち。

自分で切符を購入して車で移動したり、初めての夏リフト体験をしたりしたみず組一二年生の友だち。

それぞれのクラスで事前に学習したことを生かして当日活動することができました。当日、帰るときの、子どもたちの満足そうな笑顔が印象的でした。

これらの経験を次の校外活動や宿泊学習、修学旅行につなげていけるように学校でも学習を積み重ねていきます。

## 校舎増築についてのご連絡

「支援学校を考える集い」においてお伝えしましたように、校舎増築(多目的ホール)についての入札が8月上旬になったことに伴って、着工が夏休み後となることになりました。騒音・振動が発生する工程につきまして、児童生徒が登校している間については、できる限り配慮いただきたいと申し入れています。質問があった、工事車両の生涯学習センター側からの出入りにつきましては、児童生徒に危険が及ばないように通路が設けられ、日中は誘導員が常駐することです。

工期の終了は今年度末ということで変更ありません。来年度から利用できるとのことです。

工事の進捗等は、学校だよりやホームページで随時お知らせしていきます。

## 夏休み中の学校について

○夏休み期間中に事故やケガ、入院等があった場合には、必ず学校に連絡をお願いします。

- 平日昼間(8:20~16:50)  
→ 須坂支援学校  
(Tel.245-0082)
- 平日夜間(16:50~8:20)と  
8月10日~18日、土・日・祝日  
→ 須坂市役所(Tel.245-1400)